

平成 30 年度事業報告

特定非営利活動法人 葉山まちづくり協会

1. 業務実績概要

NPO 法人として第 16 年度を迎えた平成 30 年度は、以下の「1」、「2」を基本方針として、葉山町からの「葉山町協働推進事業委託」のほか、自主企画事業も加えて会員や登録団体とともに 30 年度事業を実施した。

1、まちづくり活動の拠点運営
2、まちづくり活動の支援 1) まちづくり活動への総合的支援 2) 地域資源情報の発掘と発信

「1」については、誰もが利用しやすいようにまちづくり館内のテーブルや椅子等の配置を変更し、多くの登録団体はじめまちづくり団体に打ち合せ等に利用してもらえるようになった。近隣地区サポートセンターの各種チラシの配架等は会員、登録団体だけでなく広く町民のまちづくり活動に役立っている。またリサイクルコーナーの充実を図った結果このコーナーの利用者が増加した。「きらく座」については一般の方にも参加してもらえるようになり認知度も高まった。きらく座便りも好評である。さらにコピー機の運用についても印刷の品質の良さで多くの利用者を得ている。

「2-1)」については、32 の登録団体はそれぞれの活動目標にしたがって成果をあげているが、活動への支援の一つであるサポート費の交付はその支えとなっているのでメリハリを効かせた交付を心がけた。団体活動のさらなる活性化を考え、来期はサポート費の仕組みを褒章から奨励へと切り変える予定である。自然系団体が協力して立ち上げた「二子山山系自然保護協議会」も 8 年目、協会支援のもと県との連携事業が大きな成果をあげた。特に最近急に生息数を増やしてきたイノシシの駆除についても大きな成果をあげている。

まちづくり展については来場者数の増加を目指して、従来のやり方にとらわれず 5 月に開催した。涼しい時期にずらし負担を軽減できたことが来場者の増加につながった。また、飲食店の出店等、参加者に楽しんでもらえるような仕組み作りを心がけた。さらに「アンコールまちづくり展！」として、まちづくり展の展示パネルを再度月替わりで図書館 2 階の通路壁面に常設展示することも定着し、熱心に見る方も多い。

交流会についても活性化を図り、その手段として新しい試みを積極的に行ない、参加者の層の広がりにつなげることができた。

さらに各小学校への授業協力や南郷中学の FGC 活動への協力を継続して実施した。

「2-2)」については、ホームページが町民にとって一層大きな役割を担うようになったことから、写真を効果的に使うことで葉山らしさを前面に出し、より身近でわかりやすく役に立つものへとリニューアルに着手した。その過程で地域資源情報の開示の仕方や有益な情報の受・発信について改良を加え、地道な維持・運営を行っている。協会機関紙「葉山の仲間たち」を今年は3回発行し、登録団体の紹介や生き生きと活動する人を紹介した。「葉山まちづくり館ギャラリー」では葉山の自然や歴史、文化に関わる様々な情報をほぼ二ヶ月ごとに発信して好評を博した。

2. 事業内容

(無印：葉山町からの受託事業 ○印：自主企画事業他)

1. まちづくり活動の拠点運営

ア 「葉山まちづくり館」の管理及び運営

- ・ **内容**：住民が自発的に行うまちづくり活動を支援するための拠点として作業スペースやパソコンはじめ様々な事務機器の提供、登録団体及び協会の刊行物の頒布、各種情報の提供で活動に資する
- ・ **日時**：通年
- ・ **場所**：葉山まちづくり館（葉山町立図書館2階）
- ・ **従業者人数**：7名
- ・ **対象者**：葉山町民及びまちづくり活動に興味のある人
- ・ **決算額**：7,293,160円

イ 交流の場の充実

- ・ **内容**：葉山まちづくり館内に談話テーブルを設置し、地域の人々が気軽に集まってお茶を飲みながら交流する場を提供することで、まちづくり活動に資する
- ・ **日時**：通年
- ・ **場所**：葉山まちづくり館
- ・ **従業者人数**：7名
- ・ **対象者**：葉山町民及びまちづくり活動に興味のある人
- ・ **決算額**：1のアに含まれる

○ウ 勉強会の開催

- ・ **内容**：まちづくりに関わる様々なテーマで講師を招き学ぶ機会を提供。現行のテーマは「遺言書を自作しよう！」

- ・ 日時：3日間 1回
- ・ 場所：図書館2階ホール
- ・ 従業者人員：3人
- ・ 対象者：一般市民
- ・ 決算額：18,540円

○エ 「きらく座」の企画・運営

- ・ 内容：多様なゲストの活動や体験に学び、葉山を見直す新たな視点を持つ機会とする。「きらく座便り」を発行
- ・ 日時：隔月、基本的に第2金曜日
- ・ 場所：葉山まちづくり館
- ・ 従業者人員：2人
- ・ 対象者：協会関係者、一般市民
- ・ 決算額：5,774円

○オ 各種相談への対応

- ・ 内容：個人や団体の幅広い分野のまちづくり活動及びその他公益活動に関する相談への対応
- ・ 日時：通年
- ・ 場所：葉山まちづくり館
- ・ 従業者人数：3名 その他必要に応じて詳しい団体や会員が対応
- ・ 対象者：一般市民
- ・ 決算額：0円

○カ 登録団体等の刊行物委託販売

- ・ 内容：主に登録団体の活動を通して生まれた成果物（冊子、ガイドブック等）の作成補助及び委託販売
- ・ 日時：通年
- ・ 場所：葉山まちづくり館
- ・ 従業者人数：4名
- ・ 対象者：登録団体の会員及び一般市民
- ・ 決算額：1のキに含まれる

○キ 刊行物作成・販売

- ・ 内容：協会運営に必要な協会・登録団体の活動紹介、葉山まちづくり館の利用案内、協会会員・登録団体の募集等のリーフレット作成。その他葉山の風景を描いた絵葉書の作成・頒布、協会NPO創立10周年記念誌頒布。IT環境の変化に伴いホームページにネットショップを開設
- ・ 日時：通年

- ・ 場所：葉山まちづくり館
- ・ 従業者人員：4人
- ・ 対象者：葉山町民、葉山まちづくり館来館者
- ・ 決算額：62,301円

○ク 登録団体の活動及び協会事業記録集作成

- ・ 内容：平成29年度の登録団体の活動と協会の運営・事業内容を一冊の記録集としてまとめ、町民に公開することによって理解・活用を増進
- ・ 日時：通年
- ・ 場所：葉山まちづくり館
- ・ 従業者人数：3名
- ・ 対象者：一般市民及びまちづくり活動に興味のある人
- ・ 決算額：0円

○ケ コピー機運用

- ・ 内容：まちづくり活動を行なう団体や町民にコピーを安価に提供。必要に応じた技術面でのサポートを通して活動を支援
- ・ 日時：通年
- ・ 場所：まちづくり館
- ・ 従業者人員：6人
- ・ 対象者：まちづくり活動を行なう団体や町民及び一般市民
- ・ 決算額：313,858円

2. まちづくり活動の支援

1) まちづくり活動の総合的支援

コ 第18回葉山まちづくり展の開催

- ・ 内容：まちづくり団体の活動紹介及び団体相互や町民との交流や活動参加をめざし、パネル展示、交流イベント等を実施。今回は飲食コーナーを設け、別日程でサテライト会場での展示も行った
- ・ 日時：実行委員会会議（平成29年10月7日、11月5日、12月9日、平成30年1月13日、2月10日、3月4日、4月7日、5月6日、5月19日）、参加団体会議（2月25日、4月21日）、合同作業5月23日、前日準備5月24日、開催期間（本会場5月25日～27日、サテライト会場6月17日）、別日程イベント（12件）7月16日まで、反省会7月29日
- ・ 場所：葉山町福祉文化会館（大会議室、ホール、ホワイエ、集会室）、木古庭会館、葉山町の各所

- ・ 従業者人数：14名
- ・ 対象者：まちづくり活動及びまちづくり協会に関心のある人
- ・ 決算額：343,574円

○サ 葉山まちづくり展支援

- ・ 内容：まちづくり展実行委員会の立ち上げと運営全般への支援、及び協会の展示物「まちづくり活動適正判断フローチャート」の作成
- ・ 日時：平成29年9月～平成30年7月
- ・ 場所：まちづくり館、図書館2階研修室やホール、葉山町福祉文化会館
- ・ 従業者人数：8人
- ・ 対象者：まちづくり活動及びまちづくり協会に関心のある人
- ・ 決算額：0円

○シ 「アンコールまちづくり展！」開催

- ・ 内容：葉山まちづくり展の展示パネルをまちづくり館への通路壁面を利用して順次掲示することで年間を通して団体活動を紹介
- ・ 日時：平成29年7月～平成30年3月
- ・ 場所：図書館2階廊下
- ・ 従業者人数：2人
- ・ 対象者：まちづくり活動及びまちづくり協会に関心のある人
- ・ 決算額：-2)のナに含まれる

○ス 登録団体の活動支援

- ・ 内容：登録団体の活動の支援や、団体相互の連携の手助けをして活動の効果を高める。また、平成30年度有意義で活発な活動を行った3団体に活動サポート費を交付。「学校教育への協力」として葉山町内の学校や教育研究所等公的機関に協力した1団体に実費を支給。その他、法人格を持たない登録団体への町からの委託作業（町保有古文書等整理作業）の支払い窓口として機能
- ・ 日時：通年
- ・ 場所：葉山まちづくり館
- ・ 従業者人数：8名
- ・ 対象者：登録団体
- ・ 決算額：652,390円

○セ 交流会企画の運営と団体相互の連携強化

- ・ 内容：登録団体を中心に会員や行政と交流し、情報交換の場として開催
- ・ 日時：年2回
- ・ 場所：葉山港港湾管理事務所など

- ・ 従業者人員：14名
- ・ 対象者：協会の会員、登録団体の会員・行政及び地域の人々
- ・ 決算額：150,721円

○ソ 「はやま市民活動ガイドブック」作成

- ・ 内容：葉山社会福祉協議会、教育委員会、協会の三者で連携し、市民活動のガイドブックを作成。転入者への配付
- ・ 日時：年5回検討会
- ・ 場所：葉山社会福祉協議会会議室、葉山まちづくり館
- ・ 従業者人員：2名
- ・ 対象者：葉山の中で地域活動に参加したい、または活動を始めたいと考えている人
- ・ 決算額：39,600円

○タ 学校教育への協力

- ・ 内容：町内の学校や教育研究所等への協力。特に町立南郷中学総合学習FGCへの協力。その他登録団体による出前事業などの実績に応じ支援金を交付
- ・ 日時：打ち合わせ会議、体験学習実施など年数回
- ・ 場所：葉山各所
- ・ 従業者人員：3人
- ・ 対象者：町内小中学校の教師、児童、生徒
- ・ 決算額：2-2) のスに含まれる

○チ 寄付金・募金活動の推進

- ・ 内容：協会運営の充実をめざした募金活動と仕組みづくり
- ・ 日時：通年
- ・ 場所：葉山まちづくり館ほか
- ・ 従業者人員：3人
- ・ 対象者：まちづくり活動を行なう団体や町民及び一般市民
- ・ 決算額：0円

○ツ 会員増加の推進

- ・ 内容：協会運営の充実をめざした会員増加と仕組みづくり
- ・ 日時：通年
- ・ 場所：葉山まちづくり館ほか
- ・ 従業者人員：3人
- ・ 対象者：まちづくり活動を行なう団体や町民及び一般市民
- ・ 決算額：0円

2) 地域資源情報の発掘と発信

テ ホームページの維持管理・運営

- ・ **内容**：町民にとって一層大きな役割を担うようになったことから、写真を効果的に使うことで葉山らしさを前面に出し、より身近でわかりやすく役に立つものへとリニューアルに着手。その過程で掲載内容の見直しを進めた。ネットショップで刊行物を販売も継続
- ・ **日時**：通年
- ・ **場所**：葉山まちづくり館
- ・ **従業者人数**：4名
- ・ **対象者**：一般市民及びまちづくり活動に興味のある人
- ・ **決算額**：393,360円

○ト 情報紙（機関紙）「葉山の仲間たち」発行

- ・ **内容**：まちづくり活動に関する情報やまちづくり活動団体の活動内容・協会のプロジェクト他、葉山の地域資源の紹介等を取材し記事にする。A4・4ページ・カラー、4,000部、年3回発行、町内会に回覧するほか、公共施設や人が多く集まる場所に置いて配布
- ・ **日時**：通年（編集会議、校正作業、レイアウト作業、完全データで入稿）
- ・ **場所**：編集会議、校正作業等は葉山まちづくり館。取材先は葉山町および近隣の地域
- ・ **従業者人数**：7名
- ・ **対象者**：葉山町民及びまちづくり活動に興味のある人
- ・ **決算額**：161,582円

○ナ 葉山まちづくり館ギャラリー展示

- ・ **内容**：協会およびまちづくり館の周知を図るため、だれもが気軽に足を運ぶきっかけに、館の壁面を活用して4企画を実施。まちづくり活動団体の活動内容や地域資源、葉山の歳時記の紹介、協会の活動等葉山の魅力を広く知ってもらう内容
- ・ **日時**：通年
- ・ **場所**：葉山まちづくり館
- ・ **従業者人数**：8名
- ・ **対象者**：葉山町民及びまちづくり活動に興味のある人
- ・ **決算額**：70,576円

○ニ 「葉山ウォーク」企画

- ・ **内容**：葉山の町をグループにわかれて案内人に従って歩き、町の自然や歴史・人々の生活の様子を理解し、よりよいまちづくりへの関心を醸成。

6 回目の今回は「ひげじいの絵葉書」を見ながら社寺をめぐる

- ・ 日時：10 月 13 日(土)
- ・ 場所：鑑摺バス停 9 時 20 分集合ー日影茶屋ー須賀神社ー清浄寺ー森戸神社ー光徳寺ー長徳寺ー図書館（まちづくり館）
- ・ 従業者人員：8 人
- ・ 対象者：一般市民葉山町民、葉山まちづくり館来館者
- ・ 決算額：16,438 円

○ヌ「散策マップ」、「写真絵ハガキ」企画

- ・ 内容：葉山地域資源情報の整備の一環。コースの変更箇所の更新や新コースの作成。写真絵ハガキは全国に発信することで町のPRも担う
- ・ 日時：随時
- ・ 場所：まちづくり館
- ・ 従業者人員：2 人
- ・ 対象者：葉山町民及び葉山を歩きたい人
- ・ 決算額：0 円

3. その他この法人の目的達成に必要な事業

記載なし

3. 運営報告

事業推進のための基本方針である2本柱をもとに、運営方針、事業計画を作成し、7人の理事・監事を中心に各事業の推進に取り組んだ。

まちづくり協会の業務を遂行してゆくために、毎月定例会および理事会を行い、時々の問題点の解決を図っている。同時に総会への付議事項を検討し、予算執行状況の検討、事業計画の進捗状況の確認を行っている。

理事会の翌々日には、話し合いの内容について速やかに事務対応ができるよう事務局会議を開き、より良く理事会の意向に沿った業務の推進を心がけた。

また協会運営に関わる特記すべきこととして、県指定・認定NPO法人になったことに伴い県への報告と情報公開が必要になった。また体制づくりの一環として協会パンフの作成・活用、経理システムの刷新を行った。その他、会員・登録団体と協会との関係をより緊密にするための施策として交流会の充実を図り、「館だより」配信についても継続して実施した。

- (1) 総会：通常総会 平成30年6月10日(日) 於：葉山町立図書館 2階ホール
第1号議案 平成29年度事業報告ならびに収支決算報告承認の件
第2号議案 平成30年度事業計画案ならびに収支予算案承認の件
第3号議案 役員選任の件
正会員：20名中出席者13名、委任状7名
- (2) 理事会：基本的に毎月第3水曜日または木曜日に開催(今年度は以下の日に実施)
平成30年4月18日、5月16日、6月20日、7月18日、8月15日、9月19日、
10月3日(臨時)、10月17日、11月21日、12月5日(臨時)、12月19日、12月
26日(臨時)、平成31年1月23日、2月20日、3月20日
- (3) 評議員への報告と連絡会：
平成31年2月6日(水) 於：葉山まちづくり館
- (4) 交流会：
1、平成30年9月9日(日) 於：葉山港管理事務所 会議室(61名参加)
2、平成31年3月16日(土) 於：葉山港管理事務所 会議室(50名参加)